

平成21年度

—行政コスト計算書で見る—

財政状況のお知らせ

「行政コスト計算書」の概要 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

バランスシートは、過去から現在まで町が行ってきた事業を積み上げて、資産や負債等の状況を明らかにしたものです。しかし、行政サービスは資産の蓄積だけではありません。住民票発行などの窓口業務や、学校・保育園などの運営経費、またこれらの業務に伴う人件費など、資産の形成につながらない事業が、大きな比率を占めています。

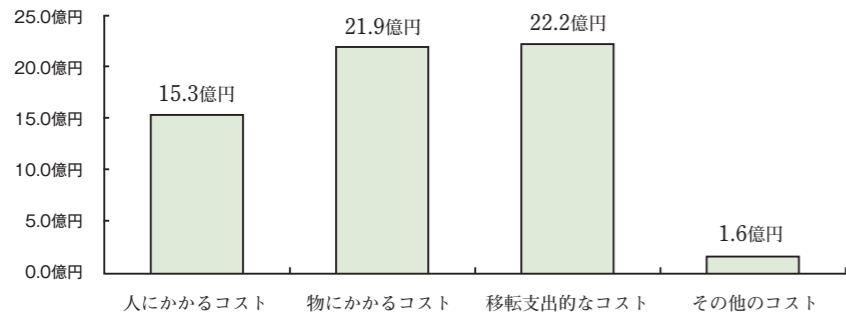
行政コスト計算書は、そうした資産の形成につながらない行政サービスを提供するために要したコスト(経費)を表したもので、ここではその概要についてお知らせします。

なお、行政コスト計算書の詳細は、町のホームページをご覧ください。

◆行政コストは、その性質ごとに4つに分類されます。

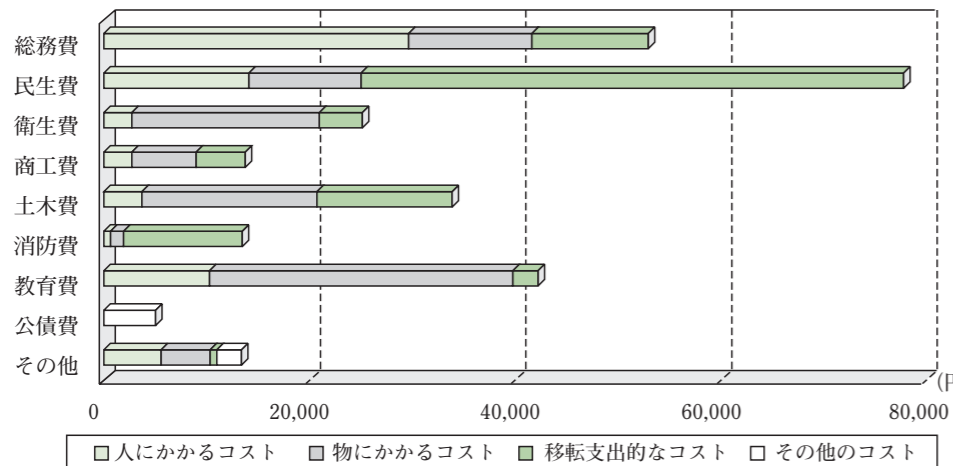
- ①人にかかるコスト 職員給、議員報酬、委員等の報酬などの人件費や、退職給与引当金のうちの今年度引当金相当額を計上してあります。
- ②物にかかるコスト 光熱水費や臨時職員賃金などの物件費や、施設の維持補修費、減価償却費を計上してあります。
- ③移転支的コスト 医療給付・児童手当・福祉タクシーなどの扶助費、各種団体補助金や広域連合への負担金、下水道会計や国保会計への繰出金などです。
- ④その他のコスト 借入金償還利子や、災害復旧事業費、未収金のうち徴収ができないと認めた不納欠損額です。

◆4つの性質ごとの額



全体で約61億円となる支出のうち、約47億円の一般財源が使われています。今後も行財政の簡素効率化に努めてまいります。

◆住民一人あたりの目的別行政コスト



※ 消費費の「人にかかるコスト」が少ないのは、諏訪広域連合へ負担金として人件費相当を支出しているためです。
 ※ その他の内訳は、議会費、労働費、農林水産業費、災害復旧費及び不納欠損額です。

平成21年度

町のバランスシートを公表します

(平成22年3月31日 現在)



(単位：千円)

借 方		貸 方	
[資産の部]		[負債の部]	
1 有形固定資産		1 固定負債	
① 有形固定資産	26,822,631	① 地方債	5,461,994
(うち 土地)	10,421,877)	② 債務負担行為	0
		③ 退職給与引当金	1,680,147
		④ その他	0
有形固定資産合計	26,822,631	固定負債合計	7,142,141
2 投資等		2 流動負債	
① 投資及び出資金	164,335	① 翌年度償還予定額	1,187,520
② 貸付金	1,273,314	② 翌年度繰上充用金	0
③ 基金	1,092,354		
④ 退職手当組合積立金	1,242		
投資等合計	2,531,245	流動負債合計	1,187,520
3 流動資産		負債合計	B 8,329,661
① 現金・預金	713,875		
② 未収金	217,035	[正味資産の部]	
③ その他	0	1 国庫支出金	1,021,391
流動資産合計	930,910	2 都道府県支出金	480,899
		3 一般財源等	20,452,835
資産合計	A 30,284,786	正味資産合計	C 21,955,125
		負債・正味資産合計	B + C 30,284,786

○ 債務負担行為に係る補償等 債務保証及び損失補償に係るもの 7,809,807千円

このバランスシートは、平成21年度末時点において保有する全ての資産、負債等の財政状況を一覧に表示した財務報告書です。町の資産(町民の財産)、負債(将来の世代の負担)、さらにこれらの差額である正味資産(今までの世代の負担部分)から構成されています。なお、自治体のバランスシートは民間企業のバランスシートとは異なり、「資本」の概念がありませんので、民間企業という「資本」は、町のバランスシートでは「正味資産」と表現し、今までの世代が負担した金額としてとらえています。

平成21年度のバランスシートをみると、資産は前年度と比較して約6億3千万円減り、302億8,478万6千円(表のA)となりました。また、負債も約2億7千万円減り、83億2,966万1千円(表のB)となりました。その結果、資産と負債の差額である正味資産は、219億5,512万5千円(表のC)となり、前年度と比較して約3億5千万円の減額となりましたが、正味資産の構成比率は年々増加し、負債の比率は減少傾向にあることから、町の財政状況は安定化の傾向にあるといえます。

バランスシートのより詳しい内容は、町のホームページをご覧ください。

《用語解説》

有形固定資産	土地や建物など行政サービスを提供するために長期間にわたって使用される資産で、道路や建物は減価償却し、土地は買収したときの価格で計上しています。
投資等	公社など関係団体への出資や基金など蓄えている資産です。
流動資産	現金や預金のほかに、町税など町に納めていただくお金のうちで、まだ収入となっていない資産です。
負債	資産を形成するために必要とした資金のうち、将来において支払いや返済を必要とする金額です。
地方債	今後町が支払う借入金返済のうち、1年を越えた先に支払いが発生する金額です。
退職給与引当金	在籍している町職員が、年度末において全員が自己都合で退職すると仮定した場合に必要な退職金の支払額です。
翌年度償還予定額	今後町が支払う借入金返済のうち、1年以内に支払いが発生する金額です。
正味資産	企業の資本金にあたるもので、資産を形成するために使ったお金のうち返済の必要のないもので、国や県からの補助金や税金など町のお金の総額です。